

陽明文庫講座 申込期間延長のお知らせ

2018年1月27日(土)、セッション杉並ホールにて開催する「陽明文庫講座」の申込期間を2018年1月18日(木)まで延長します。多くの方のご参加をお待ちしております。

定員に達し次第、受付を終了とさせていただきます。

12月22日(金)までにお申込みいただいた方には、1月12日以降、当日の参加方法等のお知らせをメールまたはハガキによりお送りいたします。

◆2018年1月27日(土) 13:00～16:00

大津 透 東京大学大学院人文社会系研究科・文学部教授

「『御堂関白記』からみる藤原道長の政治権力」

池田 尚隆 山梨大学教育学部・大学院教育学研究科教授

「『紫式部日記』『栄花物語』からみる道長」

名和 修 公益財団法人陽明文庫常務理事・文庫長

「『御堂関白記』記述に見る道長の独自性」

主催 科学研究費補助金(基盤研究(S))「天皇家・公家文庫収蔵史料の高度利用化と日本目録学の進展—
知の体系の構造伝来の解明」(研究課題番号:17H06117 代表者:東京大学史料編纂所 教授 田島 公)

共催 杉並区教育委員会、東京大学史料編纂所

後援 公益財団法人陽明文庫、科学研究費補助金(基盤研究(A))「摂関家伝来史料群の研究資源化と伝統
的公家文化の総合的研究」(研究課題番号:17H00926 代表者:東京大学史料編纂所 教授 尾上 陽介)